

令和4年度 総務常任委員会行政視察報告書

1 日 程 令和4年10月24日（月）～26日（水）

2 視 察 先 青森県八戸市、宮城県仙台市

3 調査事項

八戸市

（1）八戸圏域連携中枢都市圏ビジョンについて

経済的に一体性を有する近隣8町村と連携協約を締結し、八戸圏域連携中枢都市圏ビジョンを策定し、共通の課題である人口減少や少子高齢社会にあっても、地域を活性化し、活力ある経済を持続可能なものとするための取り組みを行っている。

については、本市における近隣市町との連携施策の参考とするため、これらの取り組みの現状等について調査した。

仙台市

（1）せんだい3.11メモリアル交流館について

平成23年3月11日の東日本大震災を知り学ぶことを目的に、被害や復旧、復興の状況等を伝える常設展示や津波により大きな被害を受けた東部沿岸地域の暮らしや記憶など様々な視点から震災を伝える企画展等を行っている施設である。

については、本市における災害からの復興施策の参考とするため、これらの取り組みの現状等について調査した。

（2）震災遺構荒浜小学校から学ぶ防災・減災対策について

東日本大震災で被災した仙台市立荒浜小学校の校舎を震災遺構として公開し、津波の脅威や教訓を後世に伝えることで、防災及び減災についての意識を高める取り組みを行っている。

については、本市における防災減災施策の参考とするため、これらの取り組みの現状等について調査した。

（3）過去の気象・被害データに基づいた災害規模予測の導入について

災害対応を迅速に行うため、過去の風水害時の気象データと被害記録を統計処理することで起こり得る災害規模を予測し、災害発生時の被害状況と市が取るべき体制レベルを予測するモデルを開発し、導入している。

については、本市における防災減災施策の参考とするため、これらの取り組みの現状等について調査した。

4 視察委員

副委員長	市 村 均 光	委 員	高 橋 照 代
委 員	藤 江 彰	同	富 田 公 隆
同	小 林 久 子	同	角 田 修 一
同	新 井 美 加	同	横 山 勝 彦